

箱根組ニュース

第378号 2024年 11月号

編集発行人 戸丸悟

箱根組は自然を大切にします！
各自保険に入って山に登りましょう！

奥多摩のふれあい森林浴コースの日原川沿い、多摩川沿いは意外なほど魅力的だった！

10月20日(日) JR新宿駅発7時44分のホリデー快速おくたま3号青梅行きに乗車。青梅で二分後に出発のホリデー快速おくたま83号奥多摩行きに乗り換える。

奥多摩駅に9時16分着。降り立ったのは、三田村、布施、有倉、神山、川名、星野(幸)、鈴木、奥村、星野、神吉、戸丸の11名。駅横の広場で身支度を整え、準備体操の後、布施さん指導の太極拳を数分間、見よう見まねでやってみる。布施さんの指導は二回目だが太極拳は奥が深いようだ。気持ちがすっきりして、いい心地になる。

9時42分、歩き出す。まずは駅前を右方向へ進むとすぐに、町役場手前左側に階段がある。早速日原川沿いへと降りてゆく。右に曲がる階段を降りるとすぐに公衆トイレだが駅からすぐなので利用者はなし。

川沿いを上流に向かって歩く。道の左側は河川敷があり、すでにテントを張って楽しむ人が見える。右側には大きな東

屋がある。この河原で野草天ぷらをやってもよさそうだ。上りの階段になり右に左に曲がると橋のたもとに出る。右は奥多摩駅だ。目のまえにはコンクリートの工場。左の北氷川橋を渡る。橋の上からの日原川の景色は格別だ。山の上の方は紅葉が始まっているように見える。

9時59分、橋の突き当りを左に曲がるとすぐに左に階段があり、氷川溪谷遊歩道の標識がある。これを降りてゆく。ジグザグした階段が中々芸術的で素敵だ。

川沿いの遊歩道には柵が設けられていて、歩きやすくて安全だ。兩岸は緑がいっぱい。ところどころ竹林にもなっていて美しい。岩と緑の溪谷は想像以上に美しい。奥多摩湖に向かう青梅街道の橋の下付近の溪谷は特に絶景だ。

その橋の手前あたりで河原に降りる石段があつたので降りてみる。上から見るのとは全く違う景色が広がっている。川に手を入れてみるとかなり冷たい。小石で水切りをしてみる。川名さんはさつ



そく石を積んで遊んでいた。そして、また遊歩道に戻って進む。

9時26分、左側に吊り橋が現れる。氷川小橋だ。これを渡る。吊り橋からの景色も素晴らしい。ここは日原川の起点になっていて。多摩川との合流点だ。日原川はここから10キロ上流までの長さのようだ。渡った先に公衆トイレが設置されている。ここから登ると奥氷川神社だ。青梅街道に面している神社の立派な杉が頭上に見えている。

再び吊り橋を渡り返して遊歩道に戻る。多摩川沿いのルートになる。多摩川の方が大きな川だけに深みが違う。深いところに竿を伸ばしている釣り人がいる。遊歩道に死亡事故発生看板がある。警視庁の黄色いテープが張られている。それほど最近の物ではないようだ、川に降りる階段が閉鎖されている。転落したのだと思われる。

収支	
繰越	21235 円
打ち上げ残金	790 円
支出	
ニュース/HP 作成	500 円
当日プリント代	110 円
現在高	21415 円

10時39分
左側に吊り橋が現れる。登計橋（とけぼし）だ。これを渡って反対側の川沿いになる。つまり上流から見て右岸だ。

先ほどのまでの日原川沿いは山深い感じで奥多摩らしさが際立つのがやはり多摩川沿いだ。

渡って左側に進む。右にも進めるが、左側から右回りに回って、またここに戻ってくる周囲コースの計画だ。山道らしい溪谷沿いの道を進む。

10時55分、昭和橋手前の東屋下に到着。大通りの反対側が氷川キャンプ場だ。キャンプ場入り口横にトイレがあるので休憩。一周してきてこの東屋で昼食予定だ。

11時、周囲コースの出發。先頭は川名さんに交代。10分ほどは山道のりだ。この道は石段の愛宕山經由鋸山から大岳山に向かう道だが、その手前で右に曲がるハイキングコースだ。

11時10分、分岐。まっすぐ行けば愛宕山だが右の林の平坦コースに進む。穏やかな林間コースだ。

11時20分、林を抜け明るい登計集落に出る。庭先ではキウイの実が立派に実っ

11月17日（日）丹沢の三ノ塔です。
ヤビツ峠から二ノ塔經由で三ノ塔に登ります。

レギュラーコース歩行3時間40分
(上り1時間40分、下り2時間)

小田急線秦野駅前からバスでヤビツ峠まで、ここから車道で護摩屋敷の水方面に向かいます。チップトイレのある分岐を左に進み、右に入る登山口から二ノ塔を目指します。下山は三ノ塔尾根を下り大倉バス停から渋沢駅に向かいます。

○持ち物 お弁当、カップ、飲料水、非常食、傘、雨具、着替え、タオル、筆記用具、救急薬品、（痛み止めスプレーなど）、健康保険証、ビニール袋、ティッシュペーパー、他

●締め切りは11月15日（金）

集合 11月17日（日）小田急新宿駅
6:11発 急行新松田行き
(前から3両目)

途中駅発 代々木上原 6:16 下北沢 6:19
経堂 6:22 成城学園前 6:27 登戸 6:30
新百合ヶ丘 6:46 町田 6:49
相模大野 6:49

秦野 7:19着 (ヤビツ峠行バス乗換)
7:44発 8:32ヤビツ峠着

交通費 新宿～秦野 片道 692円
渋沢～新宿 片道 692円
バス 大倉～渋沢駅 250円

●お申し込み・お問い合わせ

Tel・Fax/ 03-3521-6898 戸丸

戸丸携帯 090-4541-7066

携帯メール: satorutomaru@gmail.com

メール: tomarusatoru@hotmail.com

箱根組ホームページ

https://tomarusatoru.wixsite.com/hakonegum



ている。

電線の

上に猿が一頭いて我々を見て逃げるように移動している。別なところにも小猿も見える。集落の舗装路を右に

降りるとすぐに野菜の無人直売所が。珍しい黒く染みのような柄のある細いインゲンがあり購入する。家に帰って炒め煮にしたが普通のインゲンと変わらない味だった。
少し降りてゆくと男性二人が手にパチンコを持っている。小さなビー玉で猿めがけて打つのだそうだ。少し下に行くとお二人のご婦人が庭先にいて猿が家の中に入ってきて大変だとのこと、どうやらかなりの群れがいるらしい。車道を下ってゆくと右に遊歩道の入り口が見える。西洋マユミの赤い花が鮮やかだ。
11時39分、標識を右に入ってゆく竹林が美しい。

11時50分、登計橋のたもとで記念撮影。

12時、周回して東屋に戻った。早速昼食。パーティーの開始だ。大鍋で味噌汁の準備をする。今回は舞茸、シメジ、油あげ、小松菜、長ネギの味噌汁だ。横のレジャーシートがいつものように皆さん持ち寄りの総菜のテーブルになる。布施さん自作の高島平の公園で拾った銀杏は香ばしくてなかなかの味でした。美味しいものがいっぱい。デザートは有倉さんのシャインマスカットと豪華でした。コーヒータ임でもお菓子付きでお腹いっぱいパーティー終了。

1時55分、出発。大通りの車道を行けば奥多摩駅は10分もかからないのだが、多摩川沿いを元に戻る。

2時過ぎ、登計橋を渡る。氷川小橋の吊り橋ももう一度わたって今度は河原に降りてみる。日当たりも良くここで昼食も良かったかな、などと思った。

2時27分。氷川小橋をもう一度渡り返して遊歩道に戻る。朝来た道の日原川沿いを上流に進む。青梅街道の下をくぐり、階段を上って北氷川橋のたもとに着。

2時40分、橋のたもとで解散。

打上参加の9名と帰宅組2名のお別れ。

二日ほど前にネットで調べたら³銀座に店を持つ焼き鳥屋さんがある。3年ほど前に奥多摩に店を出したとのこと。「焼き鳥暫亭」という店。電話をして「あまりお腹が空いていないのですが、いいですか?」と聞くと、オーケーとのこと。「こちらも焼き鳥のネタがあまり残っていないのでいいですか?」というお返事。店の看板のところからは入口が見えず。川に向かって階段を降りてゆくとお店の玄関。

洒落た感じのカウンターがあるお店だ。向かいのお座敷に落ちつく。お腹はいっぱいだったが、美味しいビールと大さめの焼き鳥に満足した。店を出ると、夕暮れが始まっていた。今度またこの店には寄ってみたい。



